

フルーティストにとってレパートリーの宝庫である近代ヨーロッパ。新しく躍動感に溢れた音楽は、まさしくフルートがフルートとして華を咲かせた時代の音楽です。ピアニストに東京からこの演奏会のためにお招きした、小埜寺美樹さんの情熱的な音の世界にもご注目下さい!

## 小埜寺美樹 (ピアノ)



東京都立芸術高等学校音楽科、国立音楽大学器楽学科卒業。二期会、藤原歌劇団、文化庁オペラ研修所、国立音楽大学大学院オペラ科伴奏助手など、コレペティトゥアとして研鑽を積む。'99年、文化庁在外派遣研修員としてイタリアに留学。第6回演奏堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞、第3回沖縄電力シュガーホールオーディション最優秀伴奏賞、第5回水戸芸術館オーディション合格、第2回Foggia国際ピアノコンクール第3位ほか、数々のコンクールに入選。ソロの他、室内楽、オーケストラ鍵盤奏者としても活躍。また、オペラセッコチェンバリストとして、文化庁青少年芸術移動公演の「愛の妙薬」でデビュー。以降、文化庁オペラ研修所修了公演「ドン・ジョバンニ」新国立劇場「フィガロの結婚」「セヴィリアの理髪師」「チェネントラ」他、数々のオペラセッコチェンバロを務める。ピアノを山脇一宏、植田克己、パスカル・ロジェ、ジャック・ルヴィエ、ファブリーツィオ・ガリッリ、ロベルト・コレアノに師事。コレペティを福森湘、マーティン・カツツに師事。現在、新国立劇場オペラ制作音楽スタッフとして、年間9本もの公演に携わる他、新国立劇場研修所講師として後進の指導にあたっている。

## 滝沢昌之 (フルート)



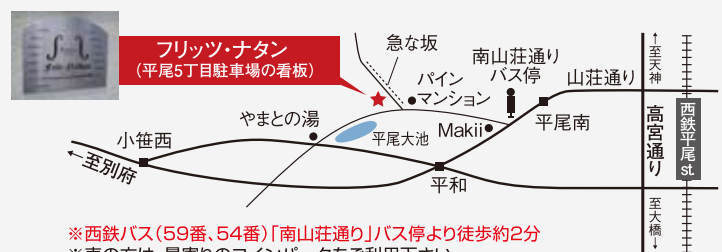
10歳よりフルートを学ぶ。大阪で若林正史、札幌で松原悠久両氏に師事。東京都立駒場高等学校卒業。国立音楽大学器楽科フルート専攻卒業。石原利矩氏に師事。大学卒業後、デンマーク王立音楽院教授、T.L.クリスチャンセン氏に師事するため、コペンハーゲンへ留学。デンマーク王立音楽院ではイスラエルの打楽器奏者、オロン・シュヴァルツのリサイタルで共演。東京コンセルヴァトワール尚美ディプロマ取得。野口龍氏に師事。金昌国、P.L.グラーフ、T.ワイ、P.マイゼン、瀬尾和紀、大村友樹各氏にレッスンを受ける。第5回日本クラシック音楽コンクール全国大会優秀賞。'06年より福岡を中心に、ソロ、室内楽の演奏活動、後進の指導を行う。トリオ・ディゾンネのフルーティスト。'07年より筑紫野カメロコンサート音楽ディレクター。'09年、'10年リサイタル開催。アコルデ音楽企画代表。

### 【カメロホール】



※専用駐車場はありません。お車の方は近隣時間貸しをご利用ください。

### 【スタジオ・フリッツ・ナタン】



※西鉄バス(59番、54番)「南山荘通り」バス停より徒歩約2分  
※車の方は、最寄りのコインパークをご利用下さい